

書類番号 : 創研-DB12-205 NC

作成日 : 平成24年 10月 2日

# □ 出張報告書

## ■ 会議議事録



住友精密工業株式会社

件名  
2012年10月度創研・FC事業室合同部内会議の件

部課名	認可	審査	作成
創事業研究部 FC事業室	高橋	上森	高橋 (教)

日 時	平成24年10月1日(月)15:00～17:00	場 所	創事業研究部会議室
出席者	八木常務 高橋支配人 上森部長、水川室長、竹迫次長、久田技術主幹、高祖ラボ長 佐藤M 折島M 山中M、高橋(記)		
関連資料	2012年10月度合同部内会議資料		
配布先	出席者 内田G長×1		

10月度合同部内会議を開催した、下記にアクション事項をまとめる。

### 1. 共通

- 1.1. 菊池 M が 10 月 2 日からテスト就労。約 2 週間後のテスト就労後の結果により通常就労移行が決定。  
ただし、通常就労時にも毎週一回半日は検診のためお休み。
- 1.2. 監査結果として起案決済確認は課長または G 長が行うよう指摘有り。  
=>職制上の課長または G 長代行決裁の有効性について再度確認する。
- 1.3. 監査結果として契約日記載のないものが1件認められた。契約有効期間が定義できない重大なミス。今後とも契約締結日に点検が必要。
- 1.4. 2012 年度上期研究成果報告会の件
  - (1) 10 月 5 日@9:00～12:00 リハーサル 創研・FC 会議室。
  - (2) 本番は 10 月 12 日@15:00～17:00 6 号会議室
  - (3) 報告者、タイトル、展示物を上森部長まで連絡願要。
  - (4) 11 年下期成果報告ならびに 7 月の部門会議の指摘事項を確認の上、報告書に盛り込むこと。

### 2. FC 事業室

- 2.1. スタルク製セルスタック・トラブルの件: ロンドン駐在員の荒木所長と情報共有し、現地立会いをお願いすることも考慮。
- 2.2. 11/9 の METI 視察に向け万全の体制で対応すること。
- 2.3. 厳しい状況ながらも拡販に鋭意努力すること。

### 3. 戦略企画 G

- 3.1. Glimmerglass IOS は国内顧客のニーズにはあわないことが判明。
- 3.2. 10 月 10～12 日 総合検査機器展(JIMA 2012)@東京ビッグサイトに SPM Ver6 を出展予定。
- 3.3. マルチプローブの大学対応(早稲田大学、東京理科大学)について、購入の目処を確認し、ないのであればサポート活動に付いても縮小する旨通知することを検討すること。

### 4. 基盤技術 G

- 4.1. 一次伝面熱交換器の開発を中断する。
  - (1) 顧客のヤンマーには開発中断の報告をする必要がある。
- 4.2. ALM は新体制(佐藤 M と藤原 S を投入)で 10/10 より大阪産技研と共同研究を開始する。

### 5. 複合材料実用化G

- 5.1. HTCC 関連: 10 月末に IGBT 用 BOX 設計審査会を計画
- 5.2. 複合材プロペラ: 10/13～14 に潜行試験実施。自宅待機を命ぜられている。

- 5.3. HSL185 関連:9/25 の MITAC 出向時に材料開発断念を伝え了解を得た。
- 5.4. 上期研究成果報告会は下記 2 件とする。
- (1) HSL185 開発経緯
  - (2) HTCC NEDO 応用研究
- 5.5. 上期研究成果報告会出展物は下記 2 件とする。
- (1) HTCC NEDO 応用研究開発製品 含むシンフォニアの IGBT BOX(宇宙用)
  - (2) TMC SIDE STAY 割断サンプル

## 6. 材料・リサーチ・ラボ

- 6.1. LPD 法の SOFC 構成部品への適用についてその位置づけと量産適用要であれば量産化検討を FC 事業室と共同で検討すること。
- (1) プロセス時間が 16 時間かかるなど、量産時のボトルネックになるし、コストアップにもなる。
  - (2) 本当に必要な製品に適用するよう絞込みを行うこと。(FC 事業室)
- 6.2. Trent 1000 AOHE 早期漏洩問題の件:圧力による疲労破壊だけでなく、構造振動に起因した疲労破壊も視野に入れて検討をすすめること。
- =>QT 時の振動試験の実施内容も確認が必要ではないかとのコメント有り。

## 7. 知財・技術管理 G

- 7.1. WSS 光スイッチングデバイス:富士フィルムの圧電膜の利用検討に関する秘密保持誓約書について「報告」ではなく「連絡または通知」に変更すべき。「報告」は契約上 SPP は従属的關係を認めたことになる。
- 7.2. 住友商標の件:住友電工・住友重機からのライセンスについては有償のケースも想定してどう対応するかを関係部門と事前に調整すること。

## 8. 展示会

- 8.1. JA2012 国際航空宇宙展 (<http://www.japanaerspace.jp>)
- (1) 事前予約必要なセミナー有り、入場券が別途必要
  - (2) 会期 10 月 9 日(火) ~14(日) 会場 ポートメッセ名古屋
  - (3) 藤原君の研究成果報告は 10 月 10 日(火) 13:00~13:30 第 6 会議室

以 上